

# 4

## オプションの取り付けと取り外し

**注意：**プリンタの設定後にメモリカードまたはオプションカードを取り付ける場合は、以下の手順を実行する前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜いてください。プリンタにその他のデバイスを接続している場合は、それらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

オプションカードを追加して、メモリ容量およびプリンタ接続をカスタマイズできます。また、下記の手順に従って、取り外すオプションの位置を確認することもできます。このセクションでは、以下のオプションの取り付け／取り外し手順について説明します。

### 内蔵オプション：

- メモリカード
  - プリンタメモリ
  - フラッシュメモリ
  - フォント
- ファームウェアカード
  - バーコード
  - ImageQuick™
  - IPDS および SCS/TNe
  - PrintCryption™

**メモ：**システムボードのアクセスカバーを取り外すには、プラスドライバを使用します。

- その他の内蔵オプション
  - プリンタハードディスク
  - RS-232 シリアルインターフェイスカード
  - 平行 1284-B インターフェイスカード
  - 内蔵プリントサーバー（別名内蔵ネットワークアダプタまたは INA）

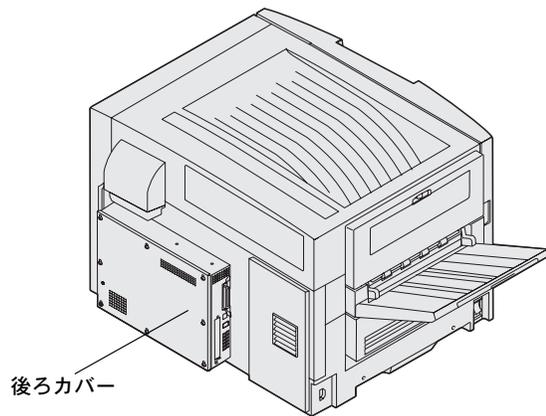
### その他のオプション：

- 両面印刷ユニット（取り外し手順のみ説明）
- フィニッシャ
- 高容量フィーダ
- オプションのカセット（取り外し手順のみ説明）

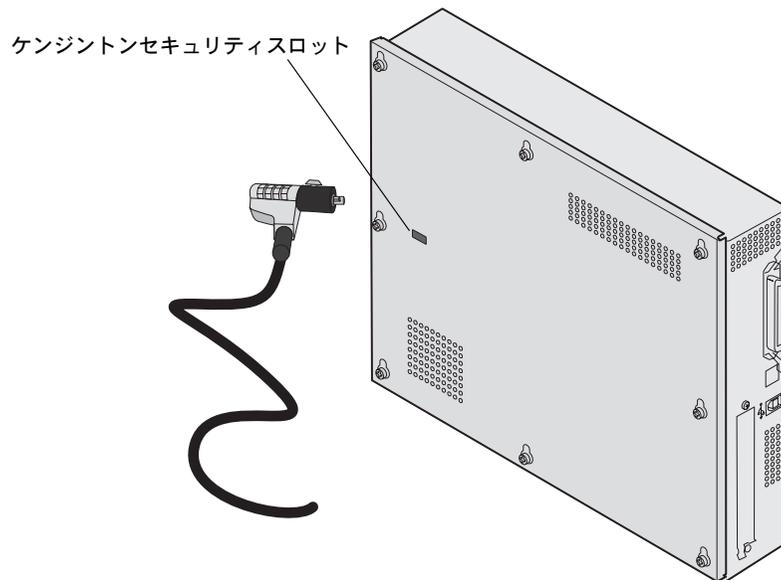
## システムボードのアクセスカバーを取り外す

メモリカード、ファームウェアカード、ハードディスク、またはオプションカードを取り付けるには、システムボードのアクセスカバーを取り外す必要があります。

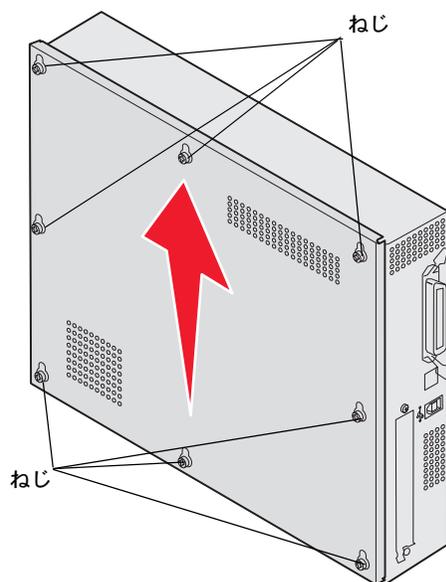
## オプションの取り付けと取り外し



このプリンタにはケンジントンセキュリティスロットがあり、ケンジントンロックと連動してシステムボードのアクセスカバーのセキュリティを確保しています。システムボードのアクセスカバーを取り外す前にこのロックを解除する必要があります。



システムボードのアクセスカバーを取り外すには、2番のプラスドライバが必要です。

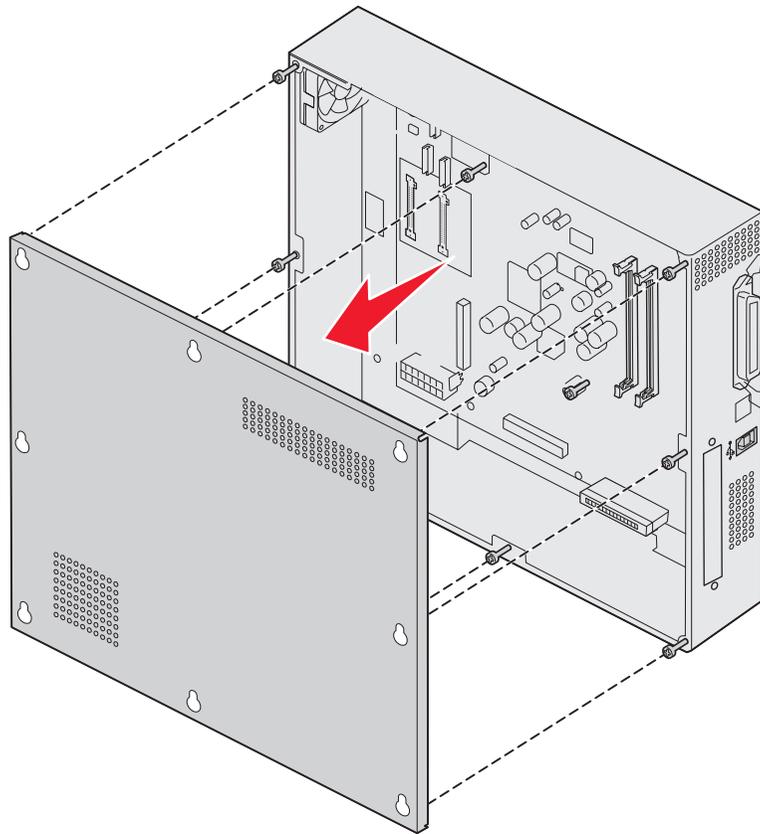


- 1 システムボードのアクセスカバーのねじ 8 本を緩めます。ねじは完全に取り外さないでください。

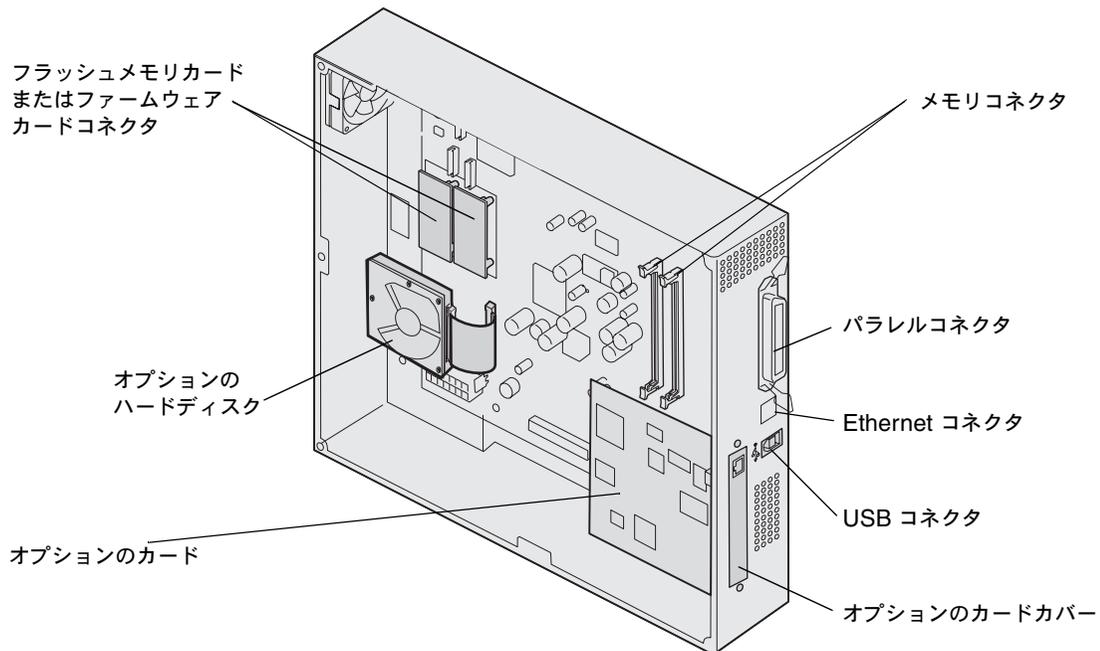
**警告：** プリンタを操作する前に、システムボードのアクセスカバーを元に戻す必要があります。

- 2 カバーを上をスライドさせてプリンタから取りはずします。

## オプションの取り付けと取り外し



3 図を参照して、取り付けまたは取り外しを行うカードのコネクタの位置を確認します。



システムボードのアクセスカバーを取り外す

### メモ리카ードを取り付ける

以下の手順に従って、プリンタメモ리카ードを取り付けます。

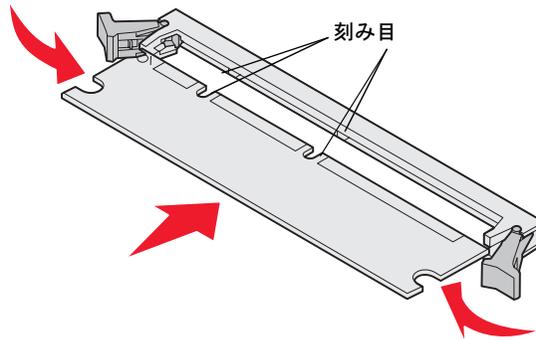
**メモ：**他のプリンタ用に設計されたメモ리카ードは、お使いのプリンタでは動作しない場合があります。

- 1 システムボードのアクセスカバーを取り外します (⇒「システムボードのアクセスカバーを取り外す」)。
- 2 メモ리카ードコネクタの両端にあるラッチを押して開きます。
- 3 メモ리카ードを梱包から取り出します。

**警告：**プリンタメモ리카ードは静電気によって破損するおそれがあります。メモ리카ードに触れる前に、プリンタのフレームなど金属部分に触れてください。

カードの端にある接点には触れないでください。梱包材を保管します。

- 4 カードの下部にある刻み目をコネクタの刻み目に合わせます。
- 5 コネクタ両端のラッチが所定の位置にはめ込まれるまで、メモ리카ードをコネクタにしっかりと押し入れます。カードを完全にはめ込むには多少の力が必要な場合があります。



- 6 カードの両側にある刻み目に各ラッチがはまっていることを確認します。

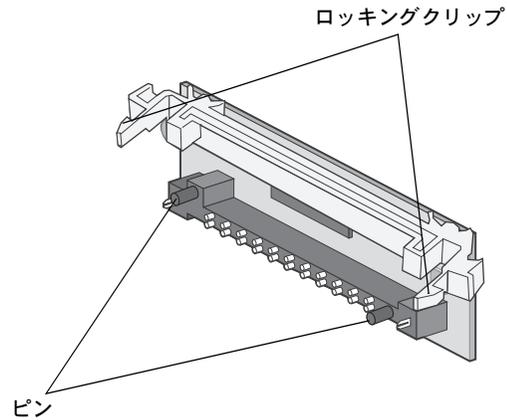
### フラッシュメモ리카ードまたはファームウェアカードを取り付ける

**メモ：**他のプリンタ用に設計されたフラッシュメモ리카ードおよびファームウェアカードは、お使いのプリンタでは動作しない場合があります。

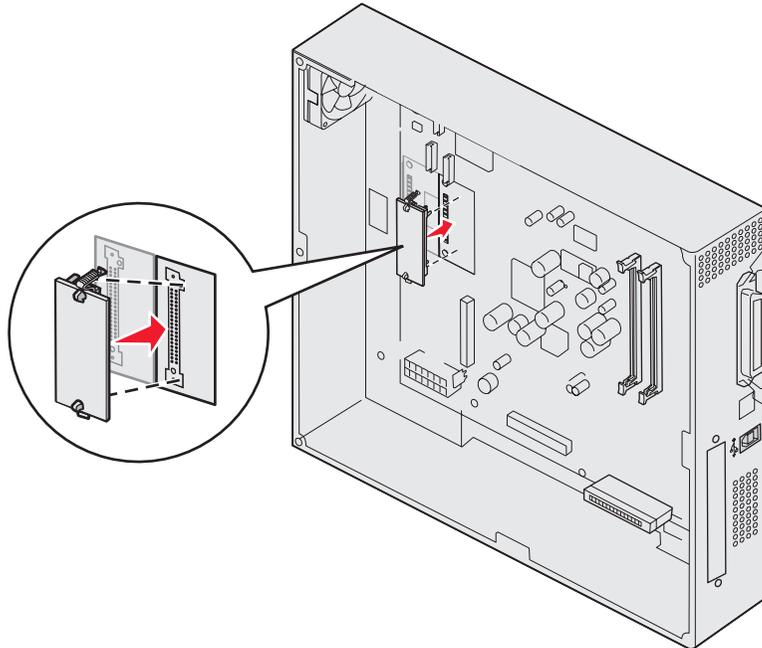
- 1 システムボードのアクセスカバーを取り外します (⇒「システムボードのアクセスカバーを取り外す」)。

**警告：**フラッシュメモ리카ードおよびファームウェアカードは静電気によって破損するおそれがあります。カードに触れる前に、プリンタのフレームなど金属部分に触れてください。

- 2 フラッシュメモ리카ードまたはファームウェアカードを梱包から取り出します。  
カードの下部にある金属ピンに触れないでください。梱包材を保管します。
- 3 フラッシュメモ리카ードまたはファームウェアカードのロックングクリップを持ち、カードのプラスチックピンをシステムボードの穴に合わせます。



- 4 フラッシュメモリカードまたはファームウェアカードを所定の位置にしっかりと押し入れ、ロックングクリップを離します。



フラッシュメモリカードまたはファームウェアカードのコネクタ全体がシステムボードに触れ、コネクタに固定されている必要があります。

コネクタを損傷しないように注意してください。

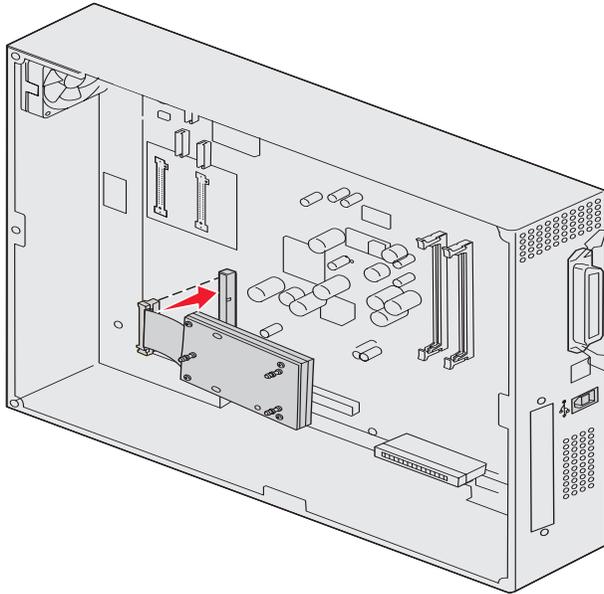
## ハードディスクを取り付ける

**警告：** ハードディスクは静電気や落下などの物理的な衝撃によって破損するおそれがあります。ハードディスクに触れる前に、プリンタのフレームなど金属部分に触れてください。

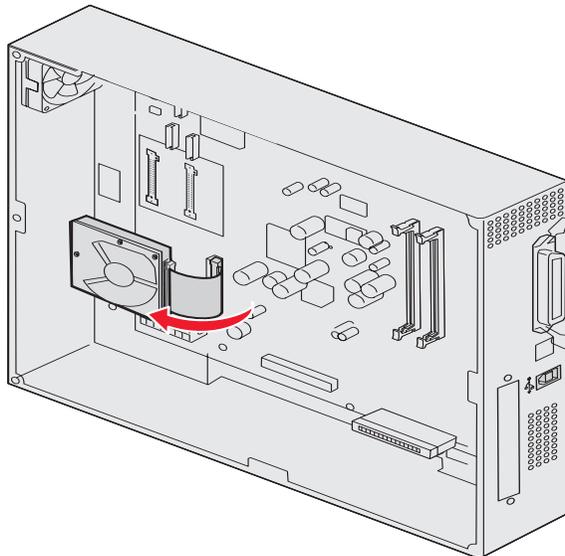
## オプションの取り付けと取り外し

オプションカードが装着されている場合は、ハードディスクを取り付ける前にオプションカードを取り外す必要がある場合があります。

- 1 システムボードのアクセスカバーを取り外します (⇒「システムボードのアクセスカバーを取り外す」)。
- 2 リボンケーブルコネクタの位置を合わせ、システムボード上のコネクタに押し入れます。



- 3 ハードディスクを裏返し、取り付けプレートの 3 本の支柱をシステムボードの穴に押し入れます。ハードディスクが所定の位置にはめ込まれます。



## オプションカードを取り付ける

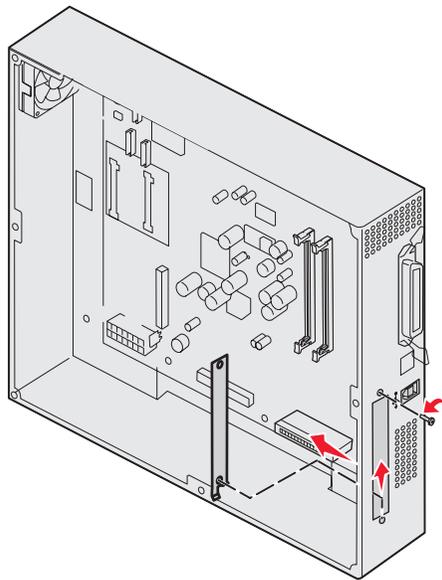
お使いのプリンタには拡張カードスロットが 1 基あり、多数のオプションカードをサポートしています。次の表は、オプションカードの機能を説明しています。

カード	機能
内蔵プリントサーバー	Ethernet、Token-Ring、またはファイバーポートを追加して、プリンタをネットワークに接続します。
シリアル/パラレル 1284-C インターフェイスカード	RS-232C シリアルおよび 1284-C パラレル インターフェイスポートを追加します。
SCS 用 Coax/Twinax アダプタカード	同軸/2 軸ネットワークポートを追加します。
802.11g ワイヤレスプリンタアダプタ	内蔵プリントサーバーに接続し、802.11g ワイヤレス印刷機能を追加します。

メモ：ネットワーク対応機種では、出荷時に Ethernet プリントサーバーが搭載されています。

これらのオプションの取り付けには、小さなプラスドライバが必要です。

- 1 システムボードのアクセスカバーを取り外します (⇒「システムボードのアクセスカバーを取り外す」)。
- 2 コネクタスロットを覆っている金属プレートからねじを取り外し、金属プレートを取り外します。



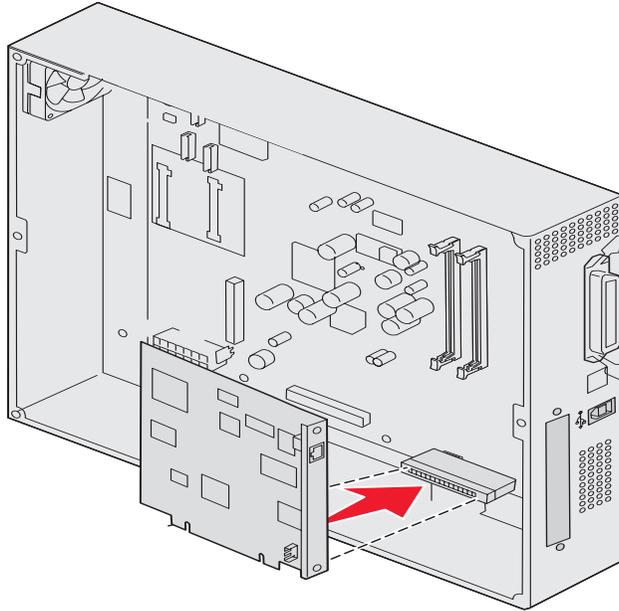
ねじを保管しておきます。

**警告：**オプションカードは静電気によって破損するおそれがあります。オプションカードに触れる前に、プリンタのフレームなど金属部分に触れてください。

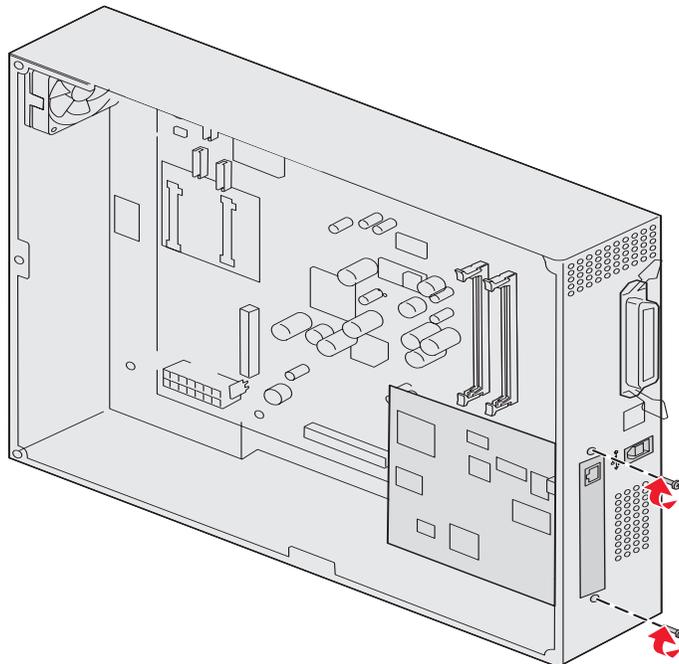
- 3 オプションカードを梱包から取り出します。  
梱包材を保管します。

## オプションの取り付けと取り外し

- 4 オプションカードのコネクタをシステムボードのコネクタに合わせます。  
オプションカードの側面にあるケーブルコネクタが、コネクタスロットにはまっている必要があります。
- 5 オプションカードをオプションカードコネクタにしっかりと押し入れます。



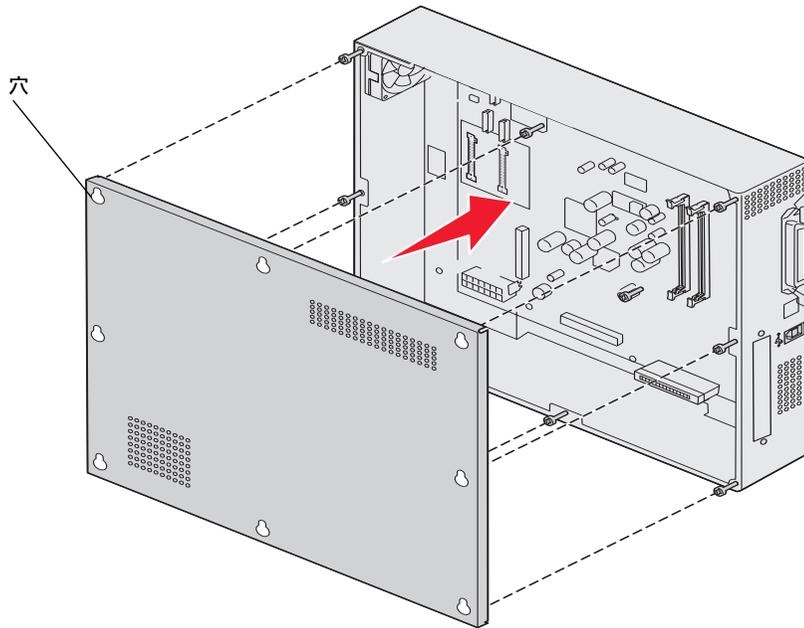
- 6 カードをねじでシステムボードに固定します。



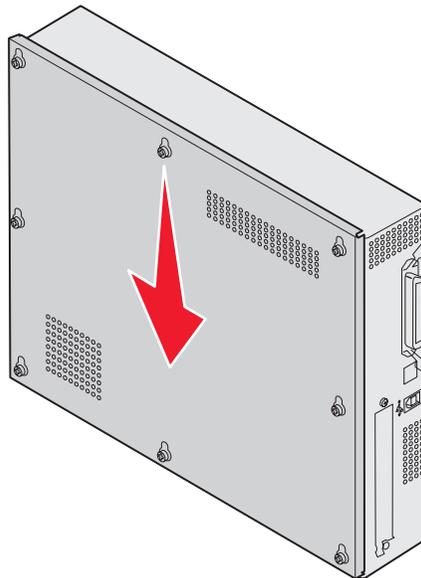
## システムボードのアクセスカバーを再び取り付ける

カードをプリンタのシステムボードに取り付けたら、システムボードのアクセスカバーを再び取り付けます。

- 1 アクセスカバーの穴をプリンタのねじに合わせます。



- 2 カバーをプリンタに当て、下方にスライドさせます。



- 3 8本のねじを締めます。

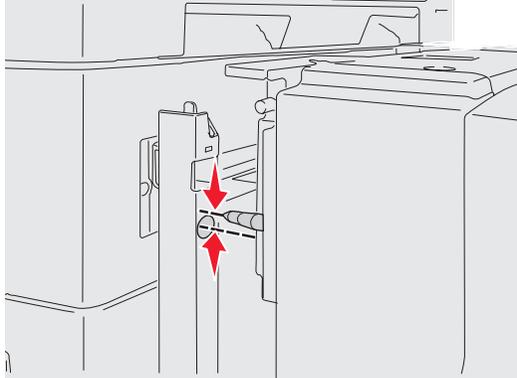
## オプションの高容量フィーダの位置を合わせる

メモ：高容量フィーダの位置を正しく合わせないと紙づまりの原因になります。

### 高さ調整スペーサを取り付ける

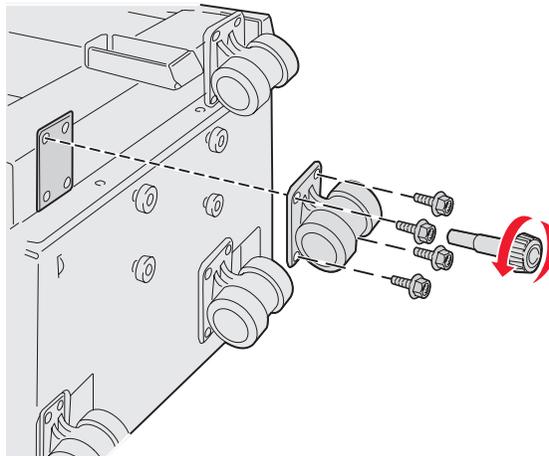
高容量フィーダのピンとドッキングフレームの穴の位置が合っていない場合は、フィーダの高さを調整します。

出荷時に取り付けられているスペーサを取り外すことも、各キャストと高容量フィーダ下部との間にスペーサを2つ追加することもできます。



スペーサを追加または取り外すには、以下の手順に従います。

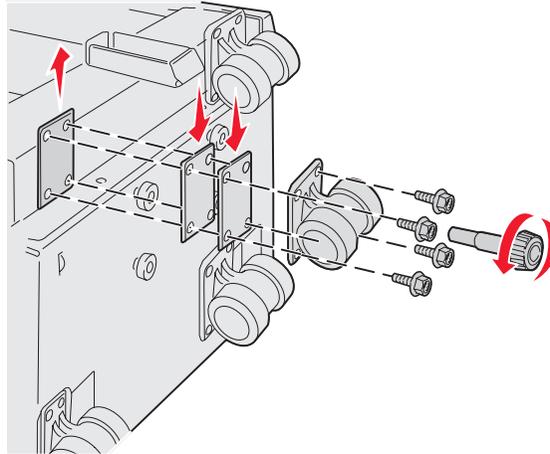
- 1 高容量フィーダの位置合わせピンとドッキングフレームの高さの違いを確認します。



- 2 床または適切な作業台に高容量フィーダを置きます。
- 3 キャスタを高容量フィーダに固定している4本のねじを取り外します。
- 4 スペーサを追加するか、または取り外します。  
スペーサを追加するには
  - a キャスタに4本のねじを通します。
  - b ねじにスペーサを取り付けます。

## オプションの取り付けと取り外し

- c ネジを高容量フィーダのねじ穴の位置に合わせて挿入します。



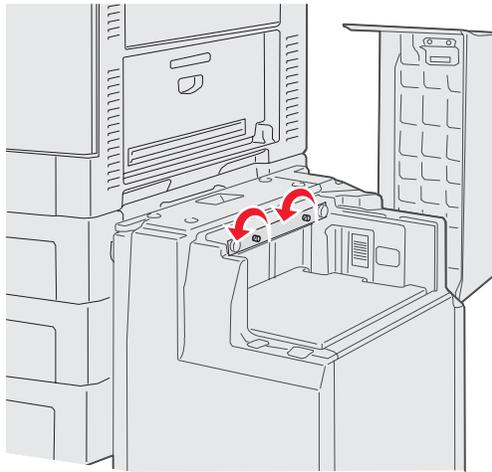
出荷時に取り付けられているスペーサを取り外すには

- a キャスタの上部からスペーサを取り外します。
  - b キャスタに4本のねじを通します。
  - c ネジを高容量フィーダのねじ穴の位置に合わせて挿入します。
- 5 4本のねじを締めてキャスタを固定します。
- 6 手順3～5を繰り返して、残りの3つのキャスタのスペーサも追加するか、取り外します。

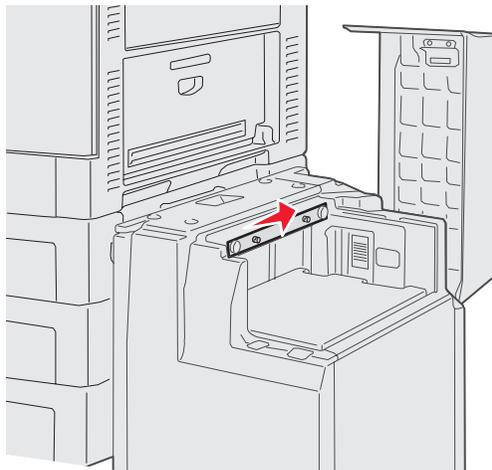
メモ：高さ調整スペーサの取り付けまたは取り外しで高容量フィーダを正しい高さに調整できない場合は、プリンタキャビネットまたはプリンタ基部の脚の高さを上下させる必要があります。

## オプションの高容量フィーダの余白を調整する

- 1 高容量フィーダを標準設定の給紙源に設定します。
  - a プリンタの電源が入っていて、印刷準備が整っていることを確認します。
  - b 操作パネルの  を押します。
  - c [用紙メニュー] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。
  - d [標準設定給紙源] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。
  - e [カセット 3] または [カセット 5] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します（高容量フィーダを表すカセットはお使いの構成に応じて変わります）。画面に [選択を送信中] と表示されます。
- 2 プリンタの電源を切り、印刷品質テストページを印刷します（⇒「印刷品質の問題を解決する」）。  
最初の印刷ページを破棄します。  
印刷ページの1枚を半分に折り、上余白と下余白を比較します。余白が等しくない場合は、手順3に進みます。
- 3 プリンタから高容量フィーダを取り外します（⇒「高容量フィーダを取り外す」）。
- 4 高容量フィーダを開き、用紙をすべて取り出します。
- 5 固定ねじを緩めます。



- 6 上余白を減らすには金属プレートを右に移動し、上余白を増やすには左に移動します。



- 7 固定ねじを締めます。  
8 用紙を高容量フィーダに戻し、高容量フィーダをプリンタに取り付けます。

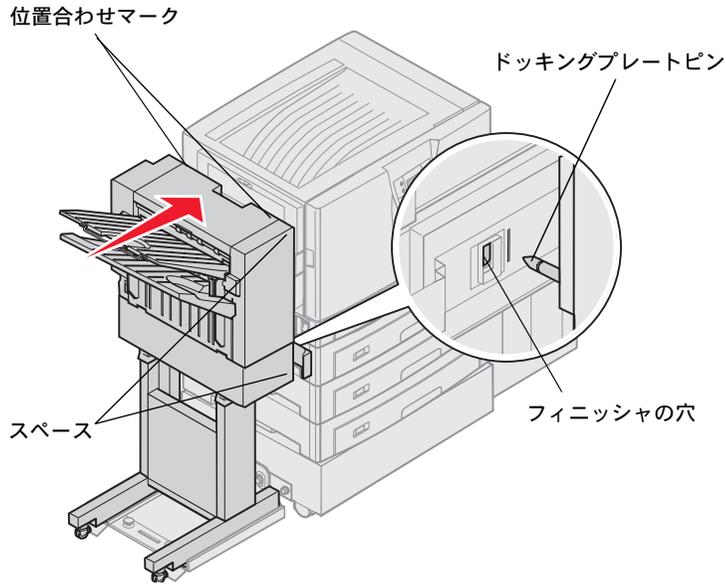
## オプションのフィニッシャの位置を合わせる

メモ：フィニッシャの位置を正しく合わせないと紙づまりの原因になります。

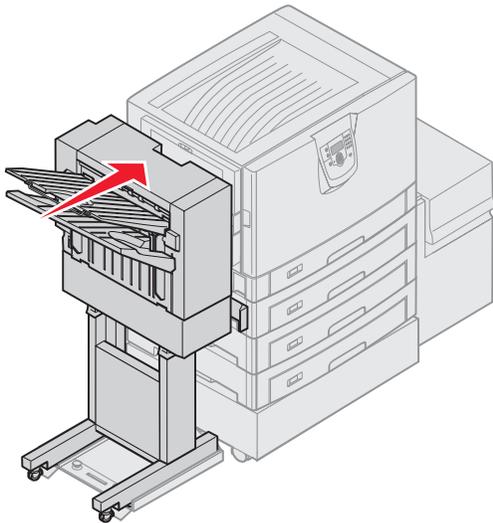
### フィニッシャとプリンタの位置を合わせる

紙づまりを防ぐには、次の3箇所を正しく位置合わせする必要があります。

## オプションの取り付けと取り外し



- 1 ドッキングプレートピンがフィニッシャの穴に入っている必要があります。
- 2 プリンタとフィニッシャの間のスペースは、フィニッシャの上下で同じである必要があります。
- 3 フィニッシャの上部にある位置合わせマークが、プリンタ側面カバーの端と合っている必要があります。



- 4 ドッキングプレートピンにロックされるまでフィニッシャをプリンタの方向に移動します。

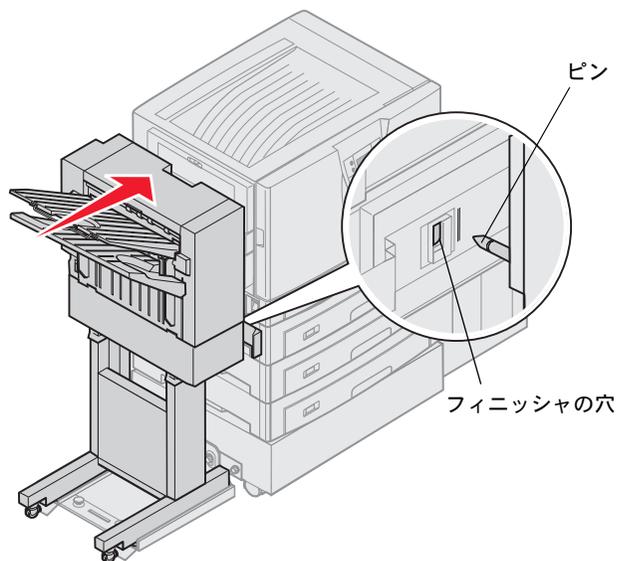
フィニッシャが所定の位置にロックされると、カチッと音がします。

ピンがフィニッシャの穴に入っていない場合は、「フィニッシャを上または下に移動する」を参照してください。それ以外の場合は、「フィニッシャ側面の位置を合わせる」に進みます。

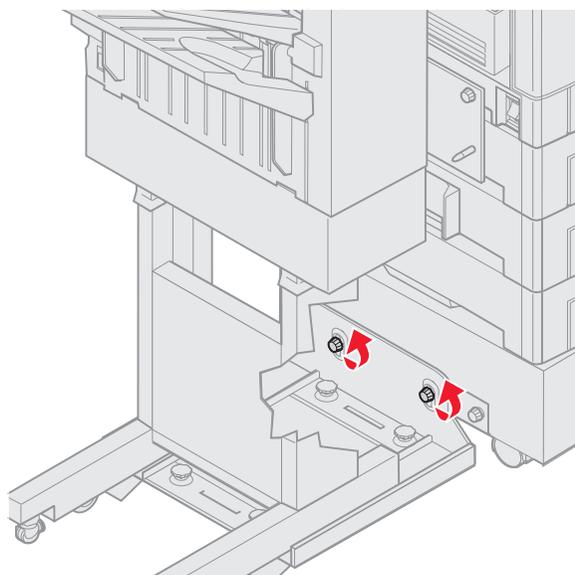
### フィニッシャを上または下に移動する

フィニッシャの穴がドッキングプレートのピンより上または下にある場合は、次の手順に従います。

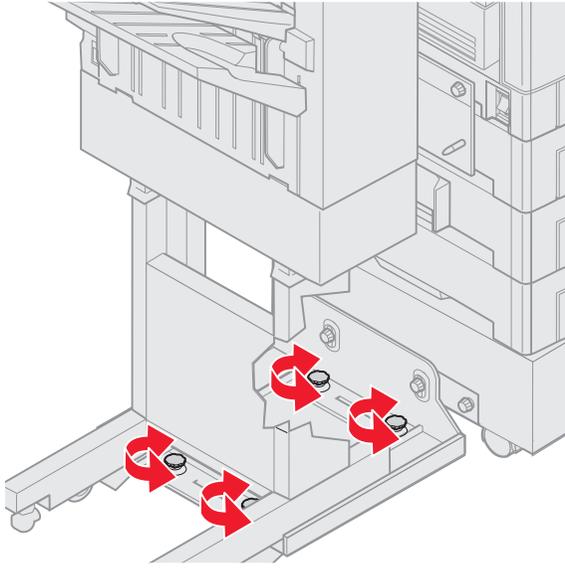
## オプションの取り付けと取り外し



- 1 ピンがフィニッシャの穴の上にあるか下にあるかを確認します。



- 2 ガイドレールのつまみねじを緩めます。



- 3 必要に応じて調整ノブを回し、フィニッシャの穴とピンの位置を合わせます。

フィニッシャを上げるには、調整ノブを時計方向に回します。

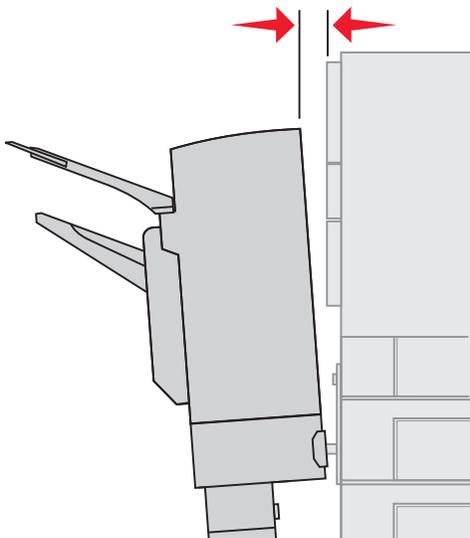
フィニッシャを下げるには、調整ノブを反時計方向に回します。

- 4 ドッキングプレートピンにロックされるまでフィニッシャをプリンタの方向に移動します。

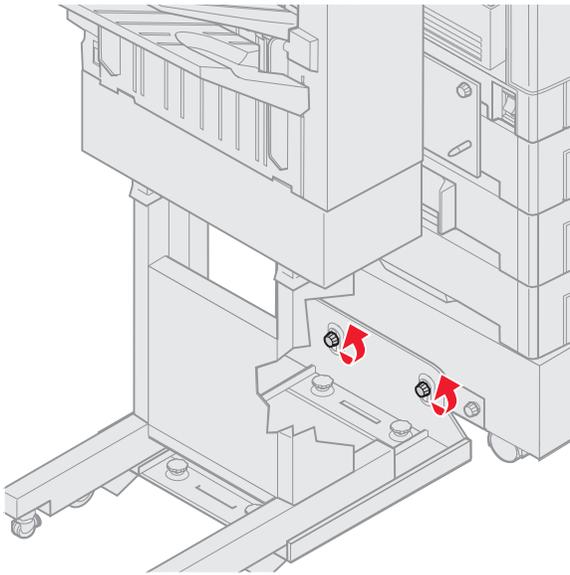
フィニッシャが所定の位置にロックされると、**カチッ**と音がします。

ピンがフィニッシャの穴に入っているのに、フィニッシャにピンが固定されない場合は、「フィニッシャ側面の位置を合わせる」を参照してください。それ以外の場合は、「フィニッシャ上部の位置を合わせる」に進みます。

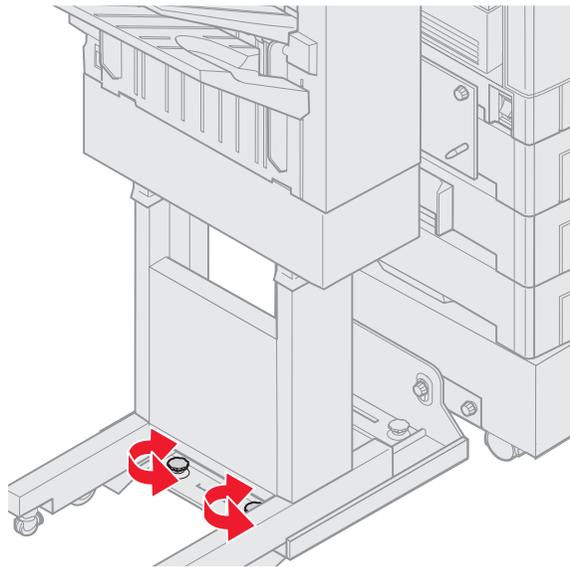
### フィニッシャ側面の位置を合わせる



プリンタとフィニッシャの間の距離が上下で異なっている場合は、次の手順に従います。



- 1 ガイドレールのつまみねじを緩めます。  
これまでにガイドレールプレートを上下に移動したことがある場合、つまみねじはすでに緩んでいます。

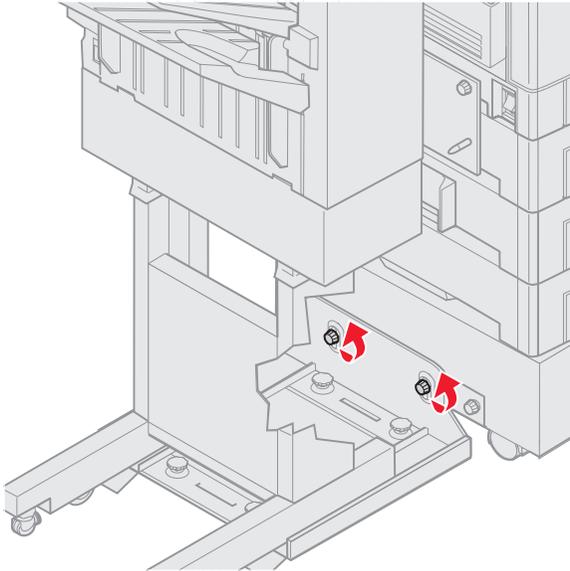


- 2 後部調整ノブを回して、フィニッシャの上下がプリンタと同じ距離になるように調整します。  
フィニッシャの上部をプリンタに近づけるには、調整ノブを時計方向に回します。  
フィニッシャの上部をプリンタから遠ざけるには、調整ノブを反時計方向に回します。
- 3 ドッキングプレートピンにロックされるまでフィニッシャをプリンタの方向に移動します。  
フィニッシャが所定の位置にロックされると、カチッと音がします。

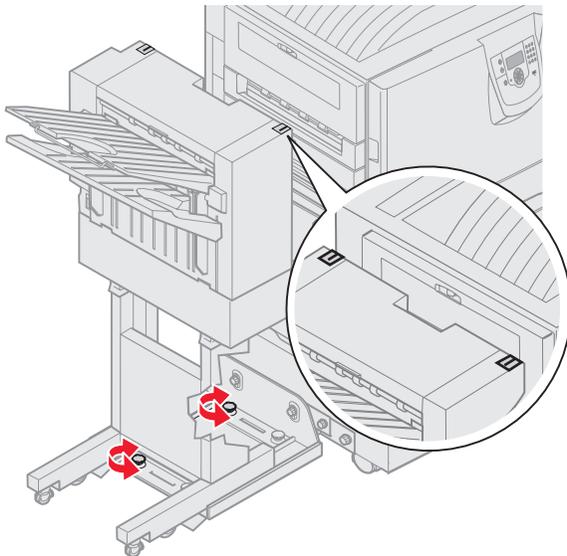
### フィニッシャ上部の位置を合わせる

フィニッシャの上部にある位置合わせマークが、プリンタ側面カバーの端と合っていない場合は、次の手順に従います。

メモ：プリンタまたはフィニッシャを移動した場合は、常にプリンタとフィニッシャの上部の位置が合っているか再確認します。



- 1 ガイドレールのつまみねじを緩めます。  
これまでに調整したことがある場合、つまみねじはすでに緩んでいます。



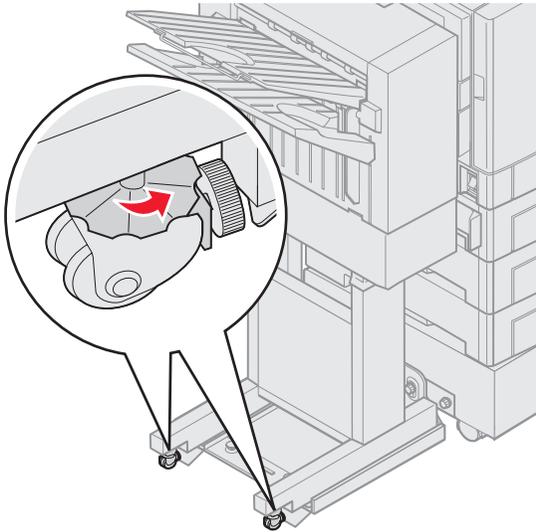
- 必要に応じて調整ノブを回し、フィニッシャ側面を上下に移動します。  
フィニッシャを上げるには、調整ノブを時計方向に回します。  
フィニッシャを下げるには、調整ノブを反時計方向に回します。
- ガイドレールのつまみねじを締めます。
- ドッキングピンにロックされるまでフィニッシャをプリンタの方向に移動します。  
フィニッシャが所定の位置にロックされると、カチッと音がします。

## フィニッシャのキャストを調整する

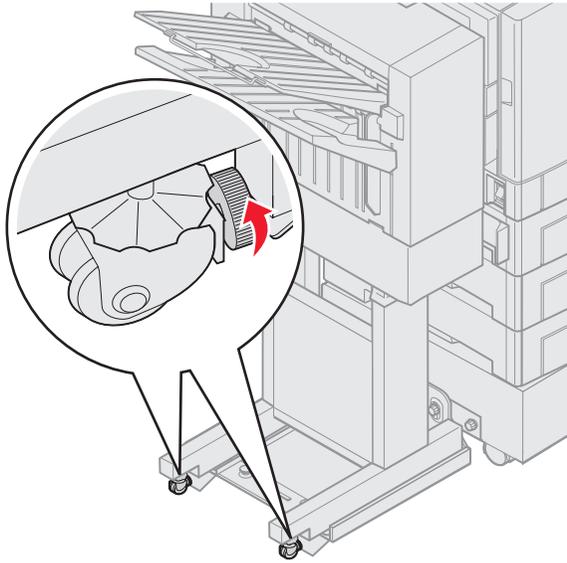
フィニッシャの端にあるキャストを調整して、移動時にスタンドの位置が正しい状態で維持されるようにします。

キャストを調整してロックするには

- キャストの左右上部にある調整ノブを回し、後部キャストが床に触れるように調整します。  
キャストを下げるには、調整ノブを時計方向に回します。
- 固定ノブとフィニッシャの基部の位置が合うまでキャストを回します。



- 固定ノブがフィニッシャの基部に触れるまで固定ノブを反時計方向に回します。

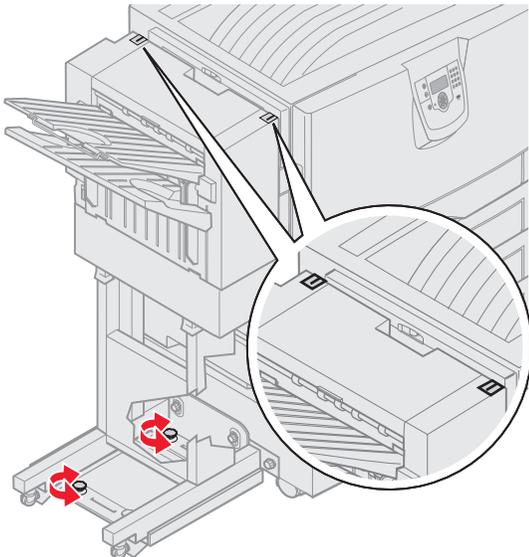


### オプションのフィニッシャのホールパンチを調整する

ホールパンチの位置は、約 4 mm (3/16 インチ) 単位で調整できます。パンチ穴を用紙の中央に合わせる場合や別のフィニッシャでホールパンチを開けた場合には、この調整が便利です。

メモ：以下は、3 穴または 4 穴のホールパンチフィニッシャの手順です。

- 1 プリンタとフィニッシャの位置が合っていることを確認します。

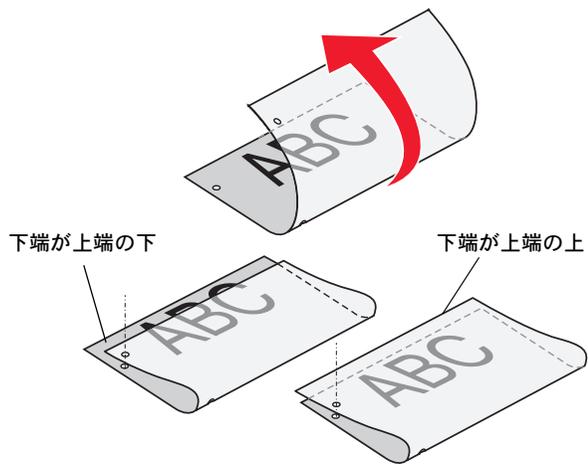


位置が正しく合っていない場合は、「フィニッシャ上部の位置を合わせる」の手順を参照し、別の用紙に印刷してホールパンチを行い、調整が必要かどうかを確認します。

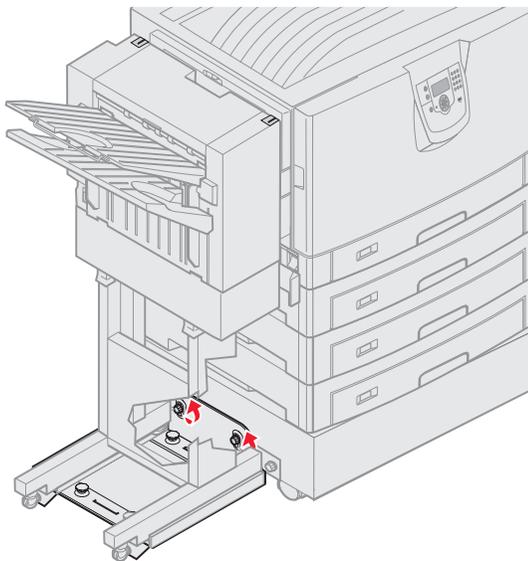
調整が必要な場合は、手順 2 に進みます。

## オプションの取り付けと取り外し

- 2 フィニッシャでパンチした用紙を折って、一番下のパンチホールと一番上のパンチホールの位置を合わせます。



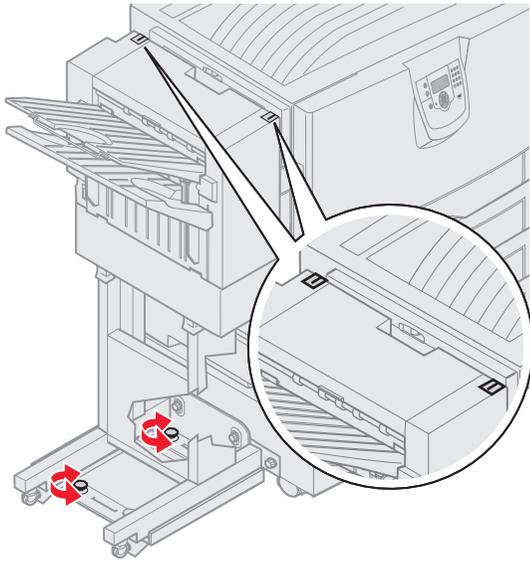
- 3 ページの下端が、ページの上端の上にあるか下にあるかを確認します。
- 4 ガイドレールのつまみねじを緩めます。



メモ：調整ノブは、開始位置から4回転以上させないでください。4回転以上の調整は、紙づまりの原因になります。

- 5 図のように両方の調整ノブを同じように回し、フィニッシャ側面を上下に移動します。

## オプションの取り付けと取り外し

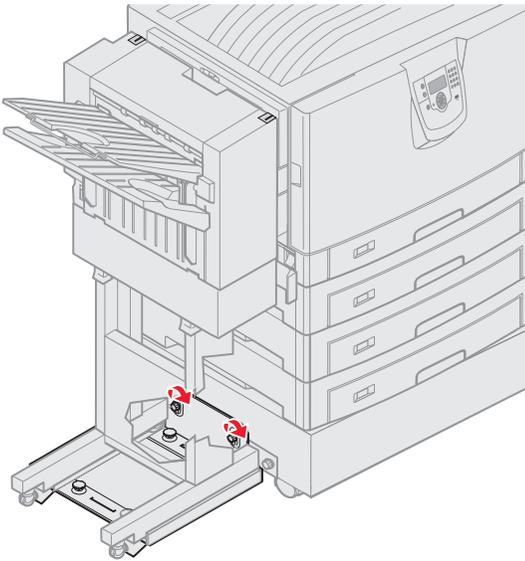


ノブを半回転すると、穴の位置がパンチホールの 1/3 ~ 1/2 移動します。

用紙下端を下に移動するには、ノブを時計方向に回します。

用紙下端を上移動するには、ノブを反時計方向に 1/4 回転します。

- 6 ガイドレールのつまみねじを締めます。

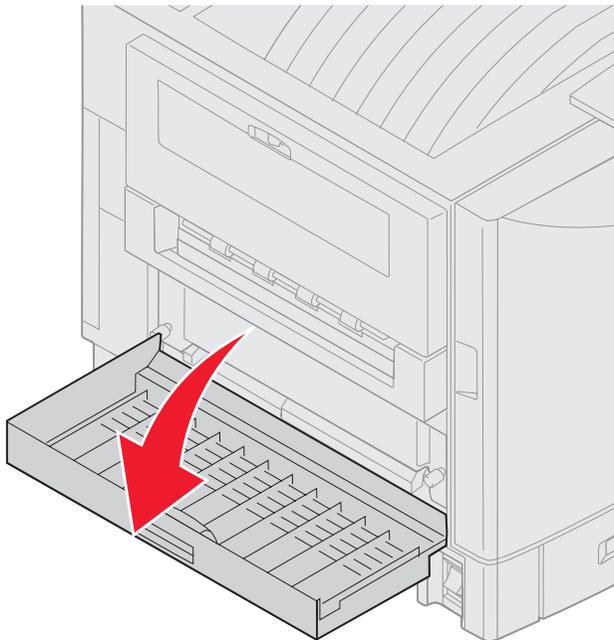


- 7 別の用紙に印刷してホールパンチを行います。

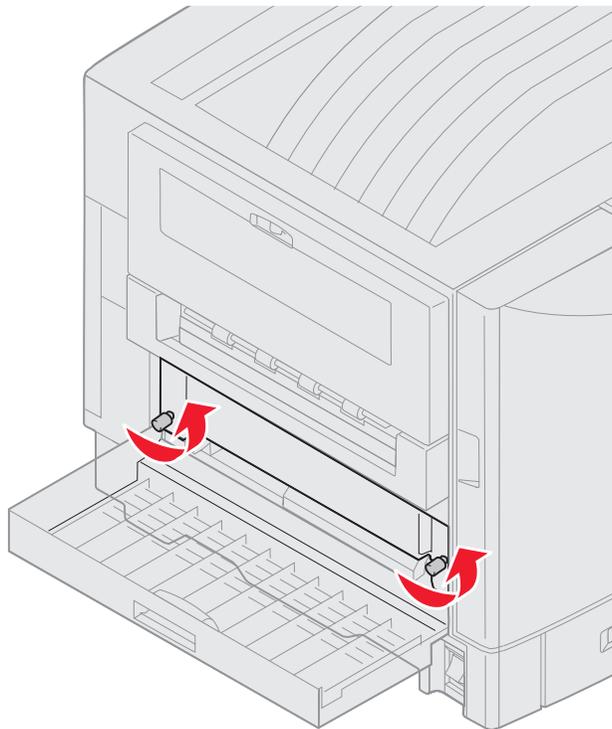
- 8 手順 2 ~ 3 を繰り返します。穴の位置が合っていない場合は、手順 3 ~ 8 を繰り返します。

## 両面印刷ユニットを取り外す

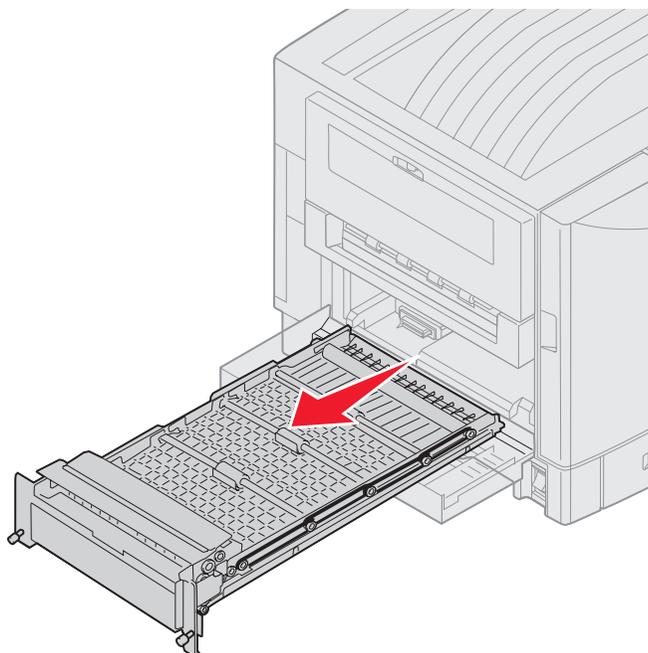
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 両面印刷ユニットドアを開きます。



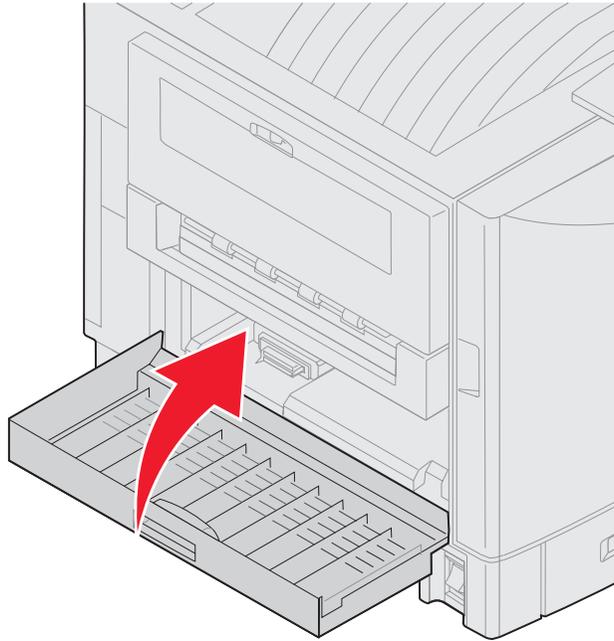
- 3 両面印刷ユニットを固定しているつまみねじを緩めます。



4 両面印刷ユニットをスライドさせて外します。

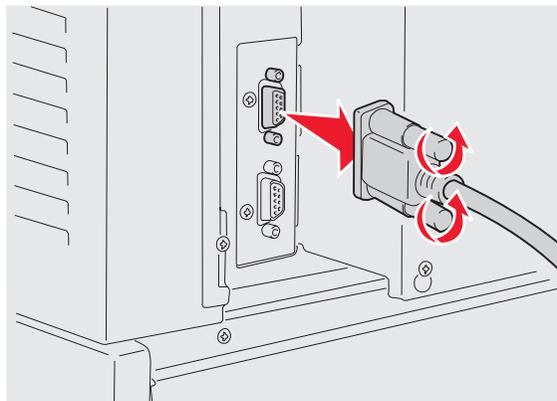


5 両面印刷ユニットドアを閉じます。

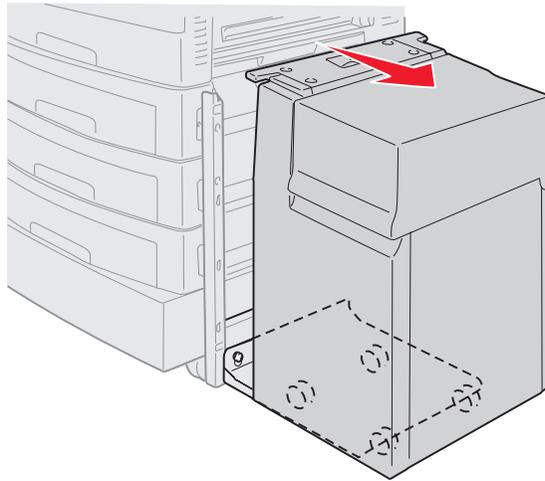


## 高容量フィーダを取り外す

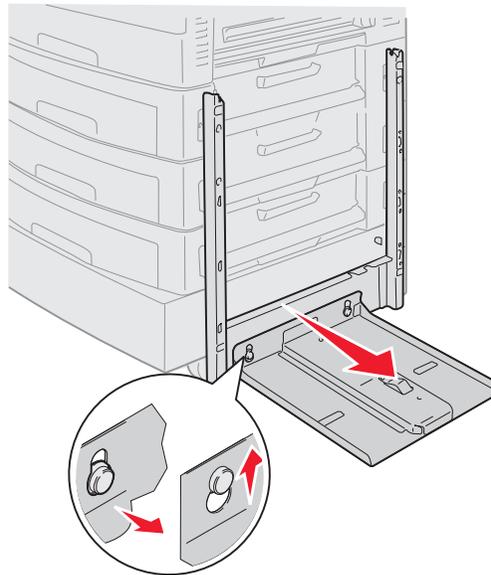
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから高容量フィーダの電源コードを抜きます。
- 3 高容量フィーダの側面からインターフェースケーブルを外します。



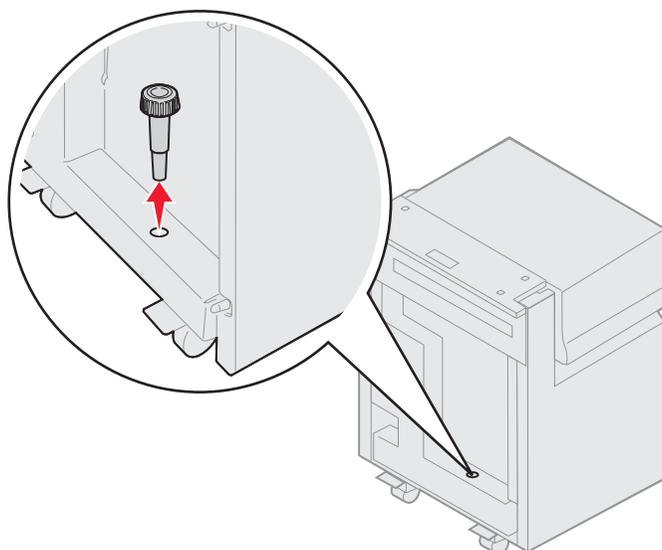
- 4 高容量フィーダを移動して、プリンタから離します。



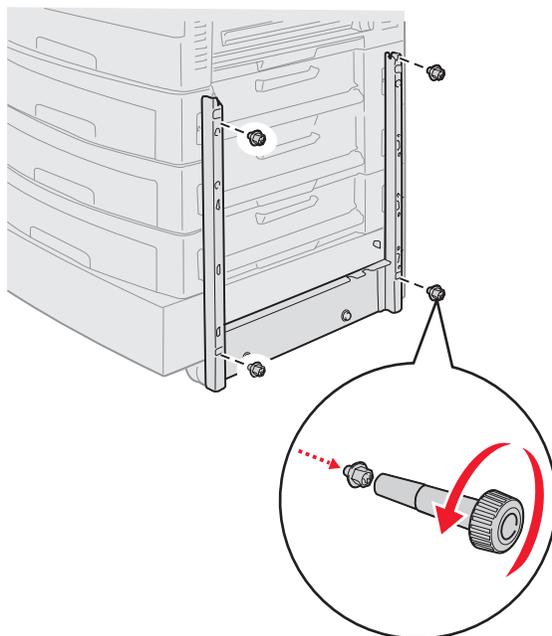
- 5 ガイドレールから高容量フィーダを取り外します。
- 6 ガイドレールを持ち上げ、ドッキングフレームから抜き取ります。



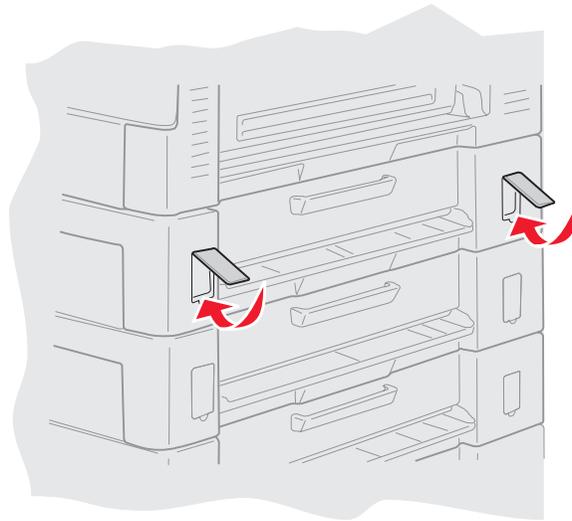
- 7 高容量フィーダのホルダからレンチを取り外します。



- 8 ドッキングフレームを固定している 4 本のねじを取り外します。



- 9 2 枚の側面カバーをオプションのカセットのねじ穴に挿入し、所定の位置にはめ込まれるまで押し入れます。



### オプションのカセットを取り外す

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードを抜きます。

メモ： 過負荷を防止するため、プリンタを非漏電遮断器（GFI）回路上の接地されたコンセントに差し込みます。

- 3 プリンタから USB または Ethernet ケーブルを外します。

プリンタにその他のデバイスを接続している場合は、それらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

**注意：** このプリンタの重さは 77 ~ 107 kg (170 ~ 235 lb) あります。プリンタを持ち上げるには 4 人必要です。プリンタを移動したり持ち上げたりする場合は、必要な人数が十分揃っていることを確認してください。持ち上げる際には、側面にある持ち手を使用してください。

- 4 プリンタを持ち上げ、オプションのカセットから離します。



**注意：** オプションのカセットは、重量が 18.5 kg (40.8 lb) あります。2 人で持ち上げるようにしてください。

- 5 オプションのカセットを持ち上げます。

